



代表園児と智頭農林高校の生徒



協力して椅子を組み立てる参加者

智頭杉で作るガーデンチエア

1月18日(土)木の香り工房

木の香り工房「ノミとカンナ」で智頭杉を使った木工ワークショップが開催され、参加者は互いに助け合いながら、大きなガーデンチエアを作りました。

今回初めて木工ワークショップに参加した参加者は、「知らない人でも話しながらのんびり作れていい雰囲気。今回自分で作った椅子を子どもたちに使ってもらいたい」と話していました。

ちづ保育園「食育」知事表彰受賞

1月21日(火)智頭農林高校

智頭農林高校生に野菜づくりを教わり、収穫した野菜を給食に使ったり園児が調理して食べるなど、楽しみや感謝の気持ちを養う食育交流が評価され、知事表彰を受賞。園児を代表して年中児4人が智頭農林高校を訪ね、お兄さんお姉さんたちにお礼を伝えました。高校生からは「皆さんとの触れ合いを楽しみにしています」とのお言葉をいただき、あたたかい心も育まれているのを感じました。



披露されたのれん



料理教室の様子

伝統の味ちづクッキング開催

1月25日(土)旧土師小学校

本町の郷土料理を広く伝えていくため、公立鳥取環境大学と連携し、森林セラピー「食」の検討部会が料理教室を開催しました。

料理教室には町内2人、町外7人の計9人が参加しました。町内の畑で野菜の収穫を行い、柿の葉寿司と収穫した野菜で味噌汁を作りました。参加者は、作った料理を味わいながらおしゃべりを楽しんでいました。

藍染のれん・格子お披露目会

1月30日(木)JR智頭駅

百人委員会智頭宿魅力アッププロジェクトとして智頭農林高校の生徒が作製した藍染のれんがJR智頭駅でお披露目されました。

6回目を迎える今回は、新規に作製された2枚、染め直された3枚ののれんが披露され、お披露目の後、新規に作製されたのれんが智頭駅の駅舎の入口に設置されたほか、作製された格子が智頭宿内のゲストハウス「楽之」に設置されました。